

「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト（SPP）」 のご案内

徳島大学総合科学部（学部長：石川榮作）では、城東高校と共同で、9月29、30日に独立行政法人科学技術振興機構が主催する「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト（SPP）」を行います。

（報道概要）

日時：9月29日（火）、30日（水） 9：00－12：00

会場：総合科学部3号館1階 生物学実験室

対象：城東高校の生徒約20名（先生・保護者・一般の方見学可）

持ち物：ノート、筆記用具

主催：独立行政法人 科学技術振興機構

「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト（SPP）」は、平成14年度から文部科学省が行っている「科学技術・理科大好きプラン」のひとつで、最先端の研究施設・実験装置等を有する大学等と、中学校や高等学校等の連携により、児童生徒の科学技術・理科、数学に関する興味・関心と知的探究心等を高める機会を充実することを目指しています。この事業は平成18年度より科学技術振興機構が文部科学省から引き継ぎ、今年度は徳島大学総合科学部と徳島県立城東高等学校の申請が採択されました。

今回のSPPでは「ホタルはなぜ光るのか？～生物発光の不思議にせまる～」というタイトルで、ホタルの発光タンパク質を用いた実験を行います。ホタルの発光を実験室で再現し、発光現象と温度やpHとの関係等について学びます。さらに、化学発光についても実験を行い、生物発光との違いを学びます。実験機器や材料の関係で、保護者や一般の方が実験に参加することはできませんが、見学は自由です。高校生にとっては、教科書や参考書の勉強だけでは感じることのできない、貴重な体験ができると思います。

お問い合わせ先

部局名 総合科学部

責任者 学部長 石川 榮作

担当者 佐藤 高則、渡部 稔

TEL：088-656-7657

FAX：088-656-7657

メールアドレス tsatoh@ias.tokushima-u.ac.jp